三つの視点に立って、公立病院改革を推進

経済財政諮問会議（19．5．15）
菅議員提出資料

経営効率化

- 給与・定員管理の適正化
- 経費の節減合理化
- 病床利用率向上等による収入確保　など

再編・ネットワーク化

- 基幹病院とサテライト病院・診療所間の機能分担を徹底

↓

地域における医療提供体制の維持・医師確保の環境整備

経営形態の見直し

- 民間的経営手法を導入
  - ・指定管理者制度（４３病院で導入済）
  - ・地方独立行政法人化（８病院で移行済）
  - ・民間への事業譲渡（過去3カ年で９病院で実施済）　など

各自治体において、国の示すガイドライン等を踏まえつつ、経営指標に関する数値目標を設定した改革プランを策定し、地域医療を確保

都道府県の積極的な参画

- 関係省庁が連携して、総合的に支援
- 総務省において、新たな支援方策を策定するとともに、改革の実施状況を調査・公表

経営アドバイザー等の助言